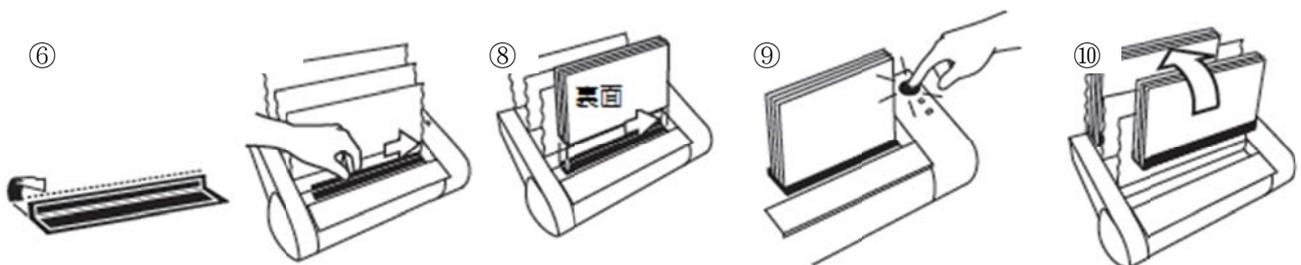
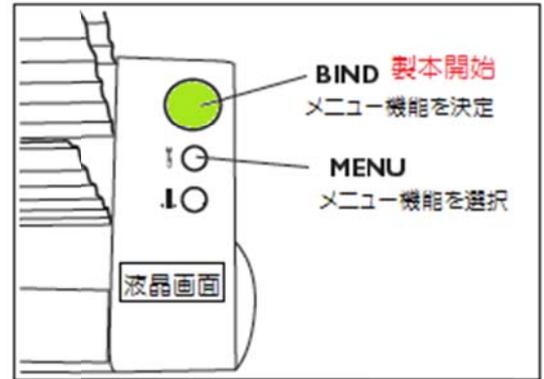


テープ製本の手順

1. 製本機背面にある電源スイッチを入れます
2. 液晶画面には“READY TO BIND”と“製本スタイル”が交互に表示されています
3. 「MENU」ボタンを押して USER MENU を起動させます。
4. 「MENU」ボタンを数回押して“Lx-STRIP”（Xテープ製本モード）を表示させ、緑色の「BIND」ボタンを押して確定させます。
5. 液晶画面に“READY TO BIND”と“Lx-STRIP”が交互に表示されるようになります
6. Xテープを接着面が内側に向くように90度に折り曲げます（⑥）
7. ブッククランプに接着面が上向きになるように置きます。曲げたテープの狭い幅の方がブッククランプの後方部になるようにし、テープを右いっぱい寄せます（⑦）
8. 書類をきっちり揃えて裏側が正面をむくようにテープの上に乗せ、右いっぱい寄せます。書類の上側と左側を軽くたたいて全ページが揃うようにし、後方に押しつけてページの間隙がないようにします。書類の端がテープの端と揃っていることを確認します（⑧）
9. 「BIND」（製本開始）ボタンを押して製本を開始します（⑨）
10. 液晶画面に“REMOVE BOOK”（本の取り出し）と表示されたら書類を取り出し、テープ側を下にしたまま後方のクーリングフェンスに立てかけて冷まします（⑩）



製本用テープは春日地区の書籍部で販売しています。研究・校務で使用される場合は、図情等支援室（3F）に文具消耗品としてストックされているものをご利用ください。共に在庫しているテープは Narrow(狭幅；最大 15mm) のみで、枚数の目安は 10～125 枚です。テープは 2 種類あり、テープ製本には Xテープ（片面に糊があるもの）、くるみ製本には PSテープ（片面は糊、もう片面は両面テープのもの）を使用します。